

2026 年 9 月 29 日
マクニカホールディングス株式会社
(コード番号：3132 東証プライム)

統合報告書 LIMITLESS 2026「AI フレンドリー対応版」を公開！
～AI 時代の情報収集・分析に対応、10/6 には IR イベント開催～

マクニカホールディングス株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：原 一将、以下マクニカ HD）は、2026 年 9 月 14 日に発行した統合報告書 LIMITLESS 2026 について、AI による情報収集・分析のしやすさに配慮した「AI フレンドリー対応版」を当社ホームページに公開しましたのでお知らせいたします。あわせて、2026 年 10 月 6 日（火）に開催する投資家向けイベント「LIMITLESS Dialogue ～マキこむマクニカ～」につきましても、あらためてご案内いたします。

■統合報告書 LIMITLESS 2026「AI フレンドリー対応版」について

「AI フレンドリー対応版」は、統合報告書の内容を生成 AI などが正確かつ効率的に読み取り、要約・分析できるよう、機械可読性（AI 可読性）に配慮して制作した統合報告書です。

近年、投資家、アナリスト、評価機関をはじめとする多くのステークホルダーの間で、生成 AI などを活用した情報収集や分析が普及しています。実際に、金融庁「資産運用サービスの高度化に向けたプログレスレポート 2026」※1 でも、大手資産運用会社における企業分析への生成 AI 活用の進展が示されています。

こうした「AI を介して企業情報が評価される」ことを前提に、マクニカ HD では、人が読みやすいだけでなく、AI を含む機械にとっても理解しやすい統合報告書を目指し、本対応版を公開しました。これにより、様々なステークホルダーの皆さまに情報収集や分析をしやすい形でご利用いただけます。

当社は、こうした取り組みを通じて、投資家の皆さまとの対話の質をさらに高め、より深い相互理解の実現を目指してまいります。

・統合報告書（IR ライブラリ）：<https://holdings.macnica.co.jp/investors/library/integratedreport/>

※1 出所：金融庁「資産運用サービスの高度化に向けたプログレスレポート 2026（2026 年 7 月）」<https://www.fsa.go.jp/policy/pilamc/20260724/01.pdf>

■【リマインド】投資家向けイベント LIMITLESS Dialogue ～マキこむマクニカ～

統合報告書の発行と合わせて、投資家向けイベントLIMITLESS Dialogue ～マキこむマクニカ～を開催いたします。本イベントでは、代表取締役社長 原一将、筆頭社外取締役 大森紳一郎に加え、小松雅彦氏（アモーヴァ・アセットマネジメント）、大澤充周氏（いちよし経済研究所）をお迎えします。

統合報告書を起点に中長期的な成長戦略や価値創造の考え方をより深くご理解いただくとともに、マクニカHD経営陣と小松様・大澤様との率直な意見交換を通じて、統合報告書だけではお伝えしきれない戦略の背景や経営の考え方に触れていただく機会としています。

対象は機関投資家・アナリスト・個人投資家の皆さまで、事前にいただいたご質問へのQ&Aセッションに加え、ライブ配信中にもご質問を承る予定ですので、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【開催日時】

2026年10月6日（火） 開場：17:30／開演：18:00／終演：19:30

※当日の状況により、終演時間が多少前後する可能性があります。

【開催形式】

オンライン（ライブ配信）

【参加申込フォーム】

下記URLよりお申込みください。事前質問は申込フォームより承ります。

https://zoom.us/webinar/register/WN_0imKNfZkT2qgfEqPrsCIEg

【参加費】

無料

【説明者】

マクニカHD 代表取締役社長 原 一将

マクニカHD 筆頭社外取締役 大森 紳一郎

アモーヴァ・アセットマネジメント サステナブルインベストメント部 共同部長 小松 雅彦 氏

いちよし経済研究所 企業調査部 シニアアナリスト 大澤 充周 氏

【開催内容】

- ・LIMITLESS 2026 見どころ解説（原 一将）
- ・マクニカの未来を共に考える対話の場
- ・Q&Aセッション（※事前質問・ライブ質問を受け付けます。）
（ビジネスモデル等の説明はございません）

【備考】

- ・通信環境等により、配信が不安定な可能性があります。
- ・本説明会の録音・録画、画面のスクリーンショット、参加URLの外部転送はお控えいただきますようお願いいたします。
- ・本説明会のアーカイブ動画、書き起こし記事は、当社ホームページに後日掲載予定です。

マクニカグループは今後も、ステークホルダーの皆さまとの対話を通じて当社のビジネスやビジョンを説明するとともに、皆さまからの貴重なご意見を今後の経営に活かし、企業価値向上につなげてまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

マクニカホールディングス株式会社 <https://holdings.macnica.co.jp>

IR 室 E-mail : mac-ir@macnica.co.jp

〒222-8561 横浜市港北区新横浜 1-6-3 マクニカ第 1 ビル